令和8年10月21日

くるみん・ユースエール認定通知書交付式を開催しました！

宮崎労働局は、令和8年10月21日、合同で認定通知書交付式を開催しました。宮崎労働局長は、「**株式会社日向製錬所**」「**株式会社旭道路**」「**宮崎瓦斯株式会社**」に対し、くるみん認定通知書を交付しました。県内の認定企業は、上記委企業認定企業含め、くるみん認定企業が75社（プラチナくるみん2社）となりました。

コメントをいただいきましたので、ご紹介いたします。



株式会社　旭道路

■所在地　日向市　■建設業　■代表取締役　木下　裕介

認定を目指した理由

当社は地元で40年以上、道路の舗装工事を専門として事業を行っている会社です。
社員一人ひとりが心身ともに健康に働き、ライフステージの変化に関わらずキャリアを継続できる環境づくりに注力してまいりました。建設業においては、長時間労働の是正や柔軟な働き方の導入が大きな課題となっておりますが、若い人材の雇用を図りたいという想いから、少しでも建設業のイメージを変え、また女性でも働きやすい職場であることの証明に繋げたいと認定取得を目指しました。 もう一つの理由として、公共工事の入札に参加する際に必須となる「経営事項審査（経審）」での加点（社会性評価）です。くるみん認定を取得することで、経審の加点対象となり、公共工事の落札率や自治体の総合評価方式などで他社に対して優位に立つことができます。 以上の様な理由から、就業規則や働き方を見直し今出来る取り組みは何かを考え行動計画の目標を立てました。これまでは結婚出産により退社する社員が多く、ましてや男性の育児休業取得者はほとんどいませんでした。現在も若い男性社員は少ない為、現従業員をはじめ今後入社してくる方や子育て世代へ向けて、育児を目的とした休暇や看護等休暇など、より制度を充実させ安心して仕事が出来る会社として社内外へ発信し認知度を上げていきたいと考えました。



右から労働局長、株式会社旭道路様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

宮崎労働局の担当者の方には一般事業主行動計画の目標作成からその後の取り組みや書類作成など丁寧に対応していただきました。基準を満たすための労務管理の徹底や制度の導入が、結果として会社全体の「働き方改革」を強制的に、かつ良い方向へ進めることになりました。育児の為の休暇や家庭の事情での休暇取得など、周りに気を使うことなく出来るようになった、また現場を預かる管理職からは業務分担や、無駄な残業を減らす工夫が進みチーム全体の生産性が上がったという感想も聞かれました。ただ取り組みが評価されただけではなく、継続していかなければ意味はありません。社会的な基準の変化や社内の労働環境を維持し、より求められる企業となれるよう今後も努力してまいります。
また「子育てサポート企業」という客観的なブランド力を頂きましたので、採用・入札・社内風土のすべてにおいて良い波及効果を生むのではないかと期待しております。

宮崎瓦斯　株式会社

■所在地　宮崎市　■製造業　■代表取締役　須崎　孝一

電気・ガス・熱供給・水道業で日向市初のくるみん認定企業（認定取得時点）

認定を目指した理由

当社では、従業員一人ひとりが仕事と家庭を両立しながら、安心して長く働き続けられる職場づくりを重要な課題の一つとして位置付けております。そのような中、従業員がライフステージの変化に応じて働き続けられる環境づくりを進めるため、育児支援制度の充実に取り組んでまいりました。特に、小学校低学年までの子どもを養育する従業員が、仕事と子育てを無理なく両立できる環境を整えることを目標として制度の見直しを進めました。

また、少子化や人材確保が社会的な課題となる中、子育てと仕事の両立を支援する企業としての姿勢を社内外に明確に示し、従業員にとって働きがいのある職場づくりをさらに推進したいとの思いから、くるみん認定の取得を目指しました。



右から労働局長、宮崎瓦斯株式会社様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

このたび、くるみん認定をいただくことができ、大変光栄に思っております。認定取得に向けた取組を進める中で、改めて仕事と家庭の両立支援の重要性を認識するとともに、制度整備だけでなく、その制度を利用しやすい職場風土づくりが大切であることを実感いたしました。

今回、所定労働時間の短縮措置の対象を小学校第3学年修了までの子を養育する従業員へ拡大し、あわせて全従業員への周知を行いました。こうした取組を通じて、子育て中の従業員だけでなく、職場全体で互いに支え合う意識の醸成にもつながったと感じています。

くるみん認定の取得はゴールではなく、新たなスタートであると考えております。今後も子育てに限らず、従業員の多様な働き方を支援し、誰もが安心して働き続けられる職場環境づくりに努めるとともに、地域社会から信頼される企業を目指し、より一層取り組みを進めてまいります。

※今回欠席された株式会社日向製錬所様からもコメントをいただいておりますので、ご紹介いたします。

株式会社　日向製錬所

■所在地　日向市　■製造業　■代表取締役社長　遠藤　修司

製造業で日向市初のくるみん認定企業（認定取得時点）

認定を目指した理由

当社は男性社員の割合が高く、また、製造現場では3交替勤務に従事する社員も多く在籍しています。
こうした職場環境の中で、社員が仕事と子育てを両立しながら安心して働き続けるためには、育児に関する制度を整えるだけでなく、男性も積極的に育児に参加でき、勤務形態にかかわらず必要な制度を利用しやすい職場風土をつくることが重要だと考えています。
そこで、これまでの両立支援の取り組みをさらに充実させ、社員一人ひとりが仕事と家庭を両立できる職場づくりを進める一つの目標として、「くるみん認定」の取得を目指しました。
認定取得に向けた取り組みを通じて、育児休業をはじめとする各種制度への理解を深めるとともに、性別や勤務形態にかかわらず、社員がお互いに支え合える職場風土の醸成につなげたいと考えました。

認定取得後の感想

くるみん認定を取得できたことを大変うれしく思います。
男性社員が多く、3交替勤務を行う製造現場を有する当社にとって、仕事と子育ての両立支援を進めていくためには、制度の整備だけでなく、社員一人ひとりが育児への理解を深め、職場全体で支え合うことが大切だと改めて感じています。
また、今回の認定取得を通じて、これまでの取り組みを振り返るとともに、今後さらに取り組むべき課題を確認する機会にもなりました。
認定取得をゴールとするのではなく、今後も社員の声を聞きながら、育児休業をはじめとする両立支援制度を利用しやすい環境づくりを進め、男性も女性も、また勤務形態にかかわらず、仕事と家庭を両立しながら安心して働き続けられる会社を目指してまいります。